

# 人間ドックを申込む前に必ず読んでください



## 重要① 持病をお持ちの方へ

持病（慢性疾患）をお持ちの方が受診を検討する場合は、必ず主治医に事前に相談してください。人間ドックの検査内容には、制限・注意が必要な検査（例：造影剤CT など）があります。

## 重要② 脳検査付1日人間ドックに申込みされる方へ

令和8年4月1日時点で40歳以上（昭和61年4月1日生まれ以前の者）かつ過去3年間（令和5年度から令和7年度までの間）に脳検査付1日人間ドックの受診決定した方以外が申込可能です。

上記対象者以外が申し込まれた場合は、同一健診機関の1日人間ドックの申込者として振り替えます。

脳検査付1日人間ドックの脳検査とは、脳血管の異常（脳梗塞等）に関する検査です。脳機能（認知症等）とは直接関係ありません。

### ～MRI・MRA検査を受けられない者～

次の11項目に1つでも当てはまる方は、医師の判断等により検査を受けられない可能性があるため、注意してください。

- ①心臓ペースメーカー、人工内耳、人工義眼、義手足、人工弁、埋め込み型心電装置、人工のポンプ類などを装着している者
- ②撮影時間中、仰臥位(上を向いて寝た状態)で安静にしていられない者
- ③閉所恐怖症の者
- ④暗所恐怖症の者
- ⑤妊娠中又は妊娠の可能性のある者
- ⑥脳の手術を受けた者(脳室腹腔シャント手術など)
- ⑦磁石式の入れ歯を装着している者
- ⑧体内に金属が入っている者(インプラントなど)
- ⑨カラーコンタクトレンズを装着している者(必ず外してください)
- ⑩人工関節手術、心臓ステント、止血クリップ、脳動脈クリッピング術を受けた者
- ⑪今までに医師から「不整脈」「てんかん」と言われたことがある者（一部の健診機関）



### ～MRI画像が鮮明に写らない可能性がある場合～

- ・強磁性体を使用した金属が口腔内に存在する者
- ・脳動脈瘤クリップや脳血管内コイルを使用している者
- ・歯の治療後(特に金歯)や矯正義歯の者

## 重要③ 1泊2日人間ドックに申込みされる方へ

人間ドックと1日人間ドックとの違いは、原則、糖尿病に関する検査（ブドウ糖負荷検査）のみで、胃検診と同日にはできないため翌日行います。そのため、糖尿病で治療中の方は受けられません。

## お願い 人間ドック当日に特定保健指導の対象となった方へ

40歳以上の受診者のうち、人間ドック当日に特定保健指導の対象となった場合は、特定保健指導の実施を安易に断らず、初回面接を受けてください。当日受けられない場合は、後日、学校訪問型特定保健指導の通知文書が所属所を經由して届きます。原則、いずれかの特定保健指導を受けていただきますので、ご承知おきください。その際は通知に基づいて特定保健指導を受けてください。

## 注意

共済組合・各健診機関からのお願い

人間ドックの無断キャンセルは絶対にお止めください。

また、必ず受診日・受診時間を確認の上、受診してください。

やむを得ずキャンセルされる場合は、必ず前もって健診機関へ直接連絡してください。また、予約時間を大幅に遅刻することや受診日以外の日に誤って受診することの無いよう、必ず受診日等を確認してください。

一部の受診決定者によるこのような行為のために、今後、人間ドック契約健診機関での受診ができなくなる場合があります。